阿蘇エコツーリズム推進全体構想について

■ 作成の目的

阿蘇地域には世界最大級のカルデラ地形、人と自然の関わりが生み出した風景があり「世界農業遺産」「ユネスコ世界ジオパーク」にも認定されている。これまでも自然観光資源の保護と活用は行われてきたが、平成28年の熊本地震以降、地域の観光業や農畜産業の復活を視野に入れたエコツーリズムのあり方が求められるようになった。阿蘇地域の自然環境を保全・活用し、地域固有の魅力を伝えることで、地震からの復興と活力ある持続的な地域づくりを実現するために全体構想を作成した。

■ 全体構想の概要

○名 称:阿蘇エコツーリズム推進全体構想

○協議会名:阿蘇ジオパーク推進協議会

(阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村、山都町、熊本県阿蘇地域振興局、阿蘇エコツーリズム協会、 国立阿蘇青少年交流の家、阿蘇火山博物館、熊本大学、阿蘇の 自然を愛護する会、阿蘇グリーンストックほか)

○エコツーリズムを推進する地域:阿蘇五岳が位置する阿蘇市、南阿蘇村、高森町を中心に周辺の外輪山が位置する南小国町、小国町、産山村、西原村、山都町の8つの市町村)

■ 主な自然観光資源

・阿蘇カルデラ、中岳火口、草千里ヶ浜などの地形・地質。野焼きにより維持されてきた草原景観。白川水源、池山水源などの湧水、内牧、黒川などの温泉郷。ミヤマキリシマ群落、ハナシノブ、ヒゴタイ、ツクシマツモト、オオダイガハラサンショウウオ、オオルリシジミなどの希少動植物ほか。

■ 主なエコツアー

阿蘇の野焼き・阿蘇ジオパークガイド・草原トレッキング

・門前町散策と水基めぐり ・ホーストレッキング ・カヌー体験 など

阿蘇地域におけるエコツアーの写真



阿蘇の野焼き



阿蘇ジオパークガイド



草原トレッキング



門前町散策と水基めぐり



ホーストレッキング



蘇陽峡カヌー体験